平成30年度当初予算　予算要求シート

事業区分：　重点　　マスタープラン：　3つの挑戦　低炭素　／　施策番号　6-3　・　・　・　　局・課名：　建設局　連続立体推進課

事業名	南海高野線連続立体交差事業

事業費（千円）	平成28年度決算額	平成29年度予算額	平成30年度要求額
	96,204	115,450	290,436

債務負担行為	期間	要求額（千円）
	H　～　H	

事業概要

【目的】

道路と鉄道との交差部である踏切では慢性的な渋滞が発生していることから連続立体交差化を行い、踏切に起因する交通渋滞の抜本的解消をめざす。
　堺東地区は、都市再生緊急整備地域（堺東駅西地域）に位置し、政令指定都市の玄関口にふさわしい市街地の形成を目指しつつ、連続立体交差事業を推進させることにより、市全域の発展に寄与する。また、浅香山地区は連続立体交差事業とあわせて、駅前交通広場などの都市基盤整備を進めることにより、地域の発展に寄与する。

【内容】

・南海高野線の浅香山駅～堺東駅付近の連続立体交差化（約3km）
・踏切10箇所(うち自動車ボトルネック踏切1箇所、歩行者ボトルネック踏切1箇所、)の除却
・概算事業費：約500億円
・連続立体交差化される駅：浅香山駅、堺東駅

※自動車ボトルネック踏切：一日の踏切自動車交通遮断量が5万以上の踏切
※歩行者ボトルネック踏切：一日の踏切自動車交通遮断量と踏切歩行者等交通遮断量の和が5万以上かつ一日あたりの踏切歩行者等交通遮断量が2万以上になる踏切

【今年度要求のポイント】

連立基本計画に基づき、事業再評価を行い、環境影響評価手続きに着手する。あわせて、鉄道及び側道等の概略設計を進める。

主な要求内容　（単位：千円）

項目	29年度予算	30年度要求額	内容・積算等
委託料	115,000	290,000	鉄道概略設計・環境影響評価手続きの準備等
その他	450	436	旅費等
合計	115,450	290,436	

スケジュール（経過及び今後展開）

【経過（～29年度）】
H19･20年度　国費調査
H21年度　新規着工準備採択
H22年度　住民アンケート調査の実施
H23～25年度　断層を考慮した構造形式の検討
H26～29年度　検討委員会開催(構造形式)

【30年度】
・事業再評価
・環境影響評価手続きの開始
・鉄道概略設計
・側道・関連道路概略設計　など

【今後予定（31年度～）】
・比較設計協議（国）
・環境影響評価の実施
・都市計画決定の手続き
など

その他　特記事項

みんなの審査会対象外
関連事業：－

整理番号　：　19　－　2　－　0290